

平成28年度の未病産業研究会 の取組みについて

2016.6.3

神奈川県

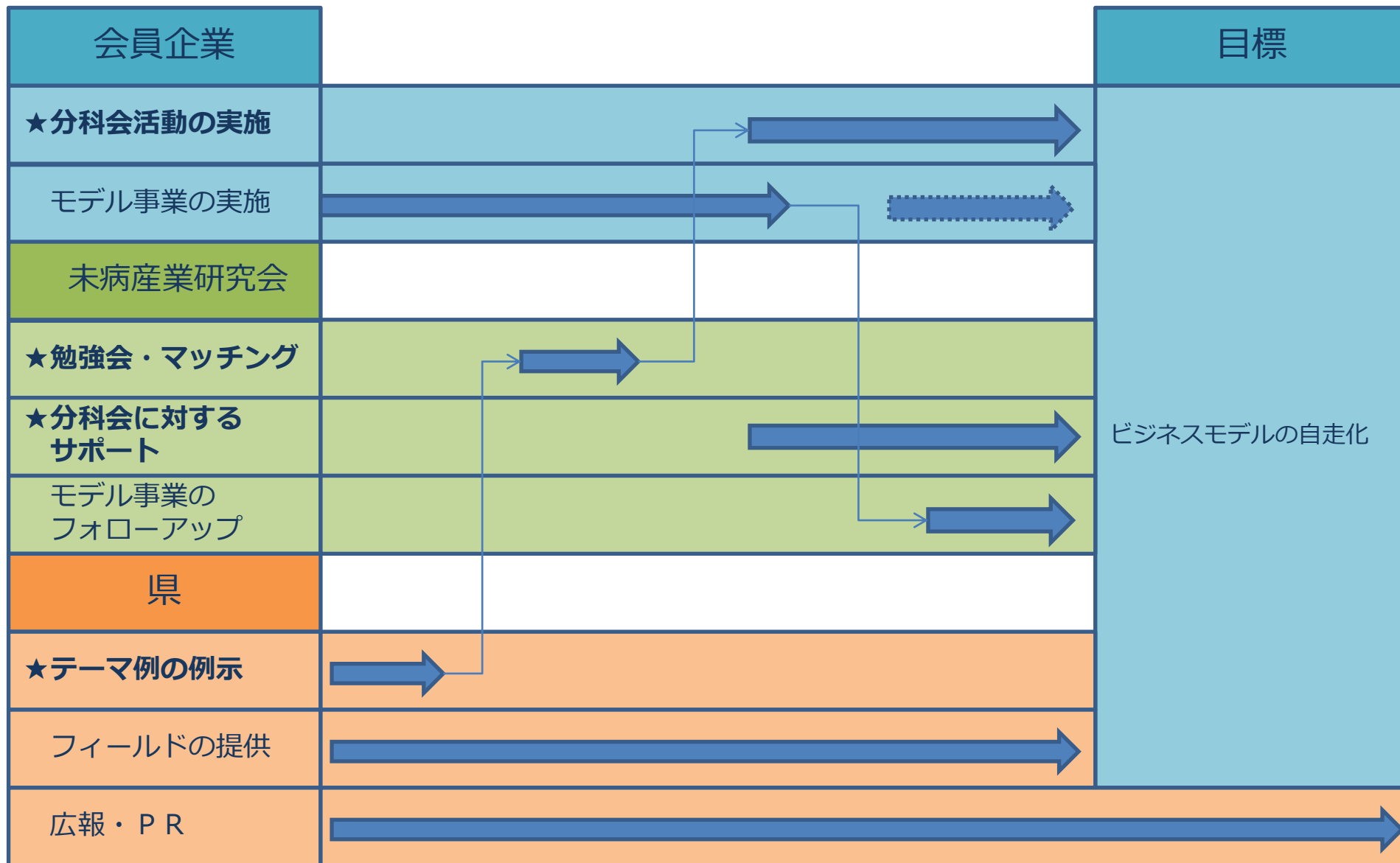
1. 未病産業研究会が目指すもの

「最先端医療・最新技術の追求」と「未病を改善する」という2つのアプローチを融合するヘルスケア・ニューフロンティアによる、**未病産業の創出**

未病産業の創出に向けた課題

1. 未病コンセプトの普及
2. エビデンスの確立
3. 規制の改革
4. イノベーションの創出

2. 未病産業研究会の進め方



2. 平成28年度の未病産業研究会の運営方針

1 目標

- (1) 未病産業のトップランナーの創出
- (2) 未病分野の社会的課題に対応したビジネスグループの創出
(無関心層・低関心層への介入など)

2 取組内容

- (1) 勉強会：未病における社会的課題の情報の共有（月例）
 - ・セミナー形式で実施
- (2) マッチング交流会：会員間の企業連携の機会の創出（月例）
 - ・グループに分かれて、ビジネスマッチングを実施
 - ・勉強会との併催
- (3) 分科会：新たなビジネスモデルの構築（随時）
 - ・勉強会、マッチング等で形成されたビジネス検討のための任意グループ
 - ・グループ単位で、自走化を目指す。
- (4) 未病産業の創出に向けたモデル事業の実施
 - ・トップランナーの育成
 - ・社会的課題に対応したビジネスモデルの創出

3. 平成28年度勉強会・マッチング交流会について

1 目的

未病における社会的課題についての情報の共有

2 勉強会の進め方

- ・未病における重要な課題をテーマとして取り上げ、セミナー形式で開催

3 今年度のテーマ（案）

- ・モバイルセンシングと健康・医療情報連携基盤
- ・未病産業におけるエビデンス
- ・地域活性化モデルへの展開【富山県知事の来訪とコラボ】 他、今後調整

4 マッチング交流会の併催

同日に、会員間のマッチング交流会を行う。

- ・同一テーマを志向するグループごとにテーブルを設営。
- ・各テーブルごとに取組みの紹介や名刺交換を実施。

5 第1回勉強会

- ・開催日 7月8日（金）【予定】
- ・会員向けのメールにより周知

4. 平成28年度分科会について

1 目的

新たなビジネスモデルの構築

2 今年度の目標

ビジネスの核となるコンソーシアムを形成し、ビジネスプランを策定する。

3 分科会の設置方法

未病分野における社会的課題を解決するビジネスモデルの提案を募集します。

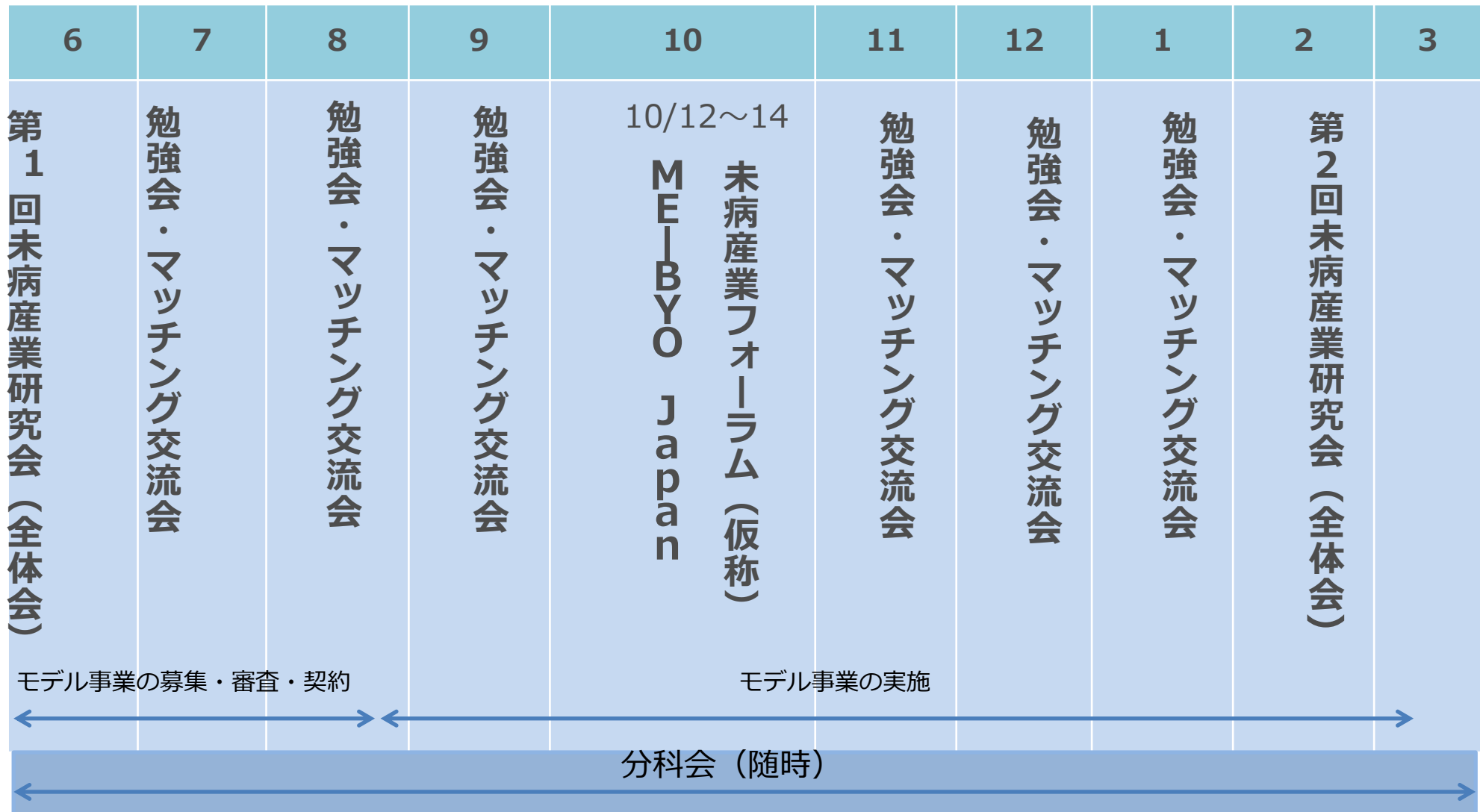
- ・ 会員は、複数の法人が組んだグループを形成して実施
- ・ 任意グループは、自主的に事業活動を行う。
- ・ 事務局は、任意グループのビジネス化に向けて、コーディネートを行う。
- ・ 県は、フィールドの提供（CHO、市町村との連携を含む）を行う。

4 募集方法

会員向けのメールなどにより周知（8月以降）

5. 平成28年度の未病産業研究会のスケジュール

平成28年度の未病産業研究会のスケジュール（予定）



※ 研究会開催にあたっては、国際展開との連携を図る。

6. 平成28年度モデル事業のアイデアの提案募集

【平成28年度未病産業の創出に係るモデル事業】

未病産業を引っ張るトップランナーの発掘等のため、モデル事業の提案を募集する。

- ①目的 新たな社会システムにつながる未病産業のトップランナーの発掘
- ②予算規模 15,000千円＝上限5,000千円×3件程度
- ③中小企業（資本金10億円未満）または中小企業と連携して事業に取り組む大企業
- ④公募テーマ 生活習慣病、生活機能、認知症、メンタルといった分野において、ICTや金融などのシステムを活用して、疾病リスクの低減や未病に関する無関心層・低関心層への介入方法などの社会的課題の解決に資するビジネスモデルの中で、トップランナーになり得る事業

【平成28年度】

- ・ 募集期間 平成28年6月1日（水）～7月1日（金）
参加意思表明書締切り（6月9日（木））
- ・ 審査結果 平成28年8月（予定）
- ・ 実施期間 契約締結日から平成29年3月7日（月）